

武蔵野プレイス(仮称)基本設計市民意見 「郵送・FAX・メール」

NO	内 容	類似意見数
1-1 設計について 評価		
1	自然環境重視、建物圧迫感なく、あらゆるものに配慮した施設	
2	多様で多岐にわたる要求を図書館機能を中枢として展開し、有機的な一つのシステムとしてのサービス提供の試みを忠実に展開し、建築として具体化している	
1-2 設計について 要望		
1	川原田氏のプロポーザル案を生かした建物を(低層、環境重視、市民参加)	4
2	再度レイアウトの検討を(対面朗読室とトイレ、事務室の配置、BDSゲートとカウンターの距離等)	3
3	全館にユニバーサルデザイン(蹴り込み板のある階段など)を重視した設計を	2
4	サービス変化に対応できる構造に	
5	児童公園を図書館側から配置し、幼児図書、読み聞かせコーナーと連結を	
6	エレベーター等配慮を	
7	西側にも入り口をつくりイベント時には、公園側カフェ入り口の活用を検討すべきだ	
8	子ども部屋から声が周囲に漏れない工夫、子ども連れでもゆっくり本を探せる工夫を	
9	西側緑、公園との接点はガラスだけではなく、コンサバトリー、オーニング等活用を	
10	地上は緑とし、施設は地下に	
11	建物を作る場合には、南側敷地の建蔽率の50%以下に	
12	効率的な冷暖房を	
13	従来の空調方式ではなく、躯体輻射方式の冷暖房の検討を	
14	屋上緑化の徹底	
15	ハードはエコロジカルで	
16	周辺の地域特性・環境を考慮し機能を分散した低層で木造主体のデザインを	
17	コンクリートとガラスは維持管理が困難なので採用せず、木造建築を主体に	
18	夜景も美しい建築を	
1-3 設計について 評価しない		
1	維持管理費が安くなる設計、運営を(吹き抜け、空間、回遊式階段の見直し)	3
2	1階のエントランスホールが大きいのは時代錯誤	
3	吹き抜け、階段等の開口部は音響面に不利に働く	
4	閲覧スペースの縮小が可能だ	
5	階段等でスペースが分かれているのは、配架がわかりにくい	
6	設計者の遊びではなく、管理コスト、利用者利便性を優先した設計に	
7	構造の剛性について疑問を持った	
2-1 機能について 評価		
1	CD、ビデオ、DVDを充実させ、貸出しを	
2	遅い時間まで開館している図書館、スタディコーナーは魅力的	
3	図書館、市民活動等、複合的になることで魅力が生まれ、多目的の人々の交流が生まれる	
4	中高生の活動場所として、各種スタジオ、プレイスペースは重要だ	
5	公園に弁当を食べられる場所を	
2-2 機能について 要望		
1	子どもが遊べるエリア(すべり台、児童用アスレチック設備等)の設置を希望する	5
2	教育に重点を置き、必要十分な税金を投入し、施設の充実を要望する	4
3	図書館に「お話の部屋」の確保を希望する	3
4	地域住民・地域の活性化(境南地域の店舗再生など)に資する施設に	3
5	ギャラリー、絵画(国民的人気や知名度はないが、国際的に認められている作品等)の展示を加えて欲しい	3
6	レファレンス機能充実、専門性のある司書配置、ボランティア運営など図書関連の運営を具体的に	2
7	カフェの充実は魅力的な図書館に不可欠	2
8	地域自由大学事務局、ボランティアセンター、国際交流協会等の入居により、諸市民活動の連携、利用促進、機能拡充を	2
9	図書録音の部屋は、音楽スタジオと兼用ではなく専用で設置して欲しい	2
10	コンセプト(図書館、青少年施設、生涯学習施設)を明確化し、中高生の居場所としての機能の姿勢を前面に出してほしい	2
11	地下を防災物資の備蓄倉庫に	2
12	避難場所、地下水槽設置など災害対策を	2

NO	内 容	類似意見数
13	武蔵野市らしい施設(歴史資料館、むさしのばやしの練習場等)の探求を	2
14	芸術系図書は吉祥寺図書館に置いたほうが、利用者に便利	
15	情報センター機能を(データベース、Web情報)望む	
16	図書館、青少年機能等のソフト拡充を	
17	体育に関する情報の収集、発信を	
18	最新の本を購入できるように、本屋と図書館を併設しても良い	
19	児童書コーナーにもカウンターを設けるべき	
20	多目的スタジオを完全防音に演劇練習ができるように	
21	次世代の青少年の科学への関心を高めるため、スタジオの一つを科学専用	
22	1フロアを高齢者の健康維持、向上に効果のある研修場(太極拳など)に	
23	小さな会議室を多数確保するため、市民オフィスとフォーラムの統合を	
24	幼児のための施設、保育施設等あれば親同士の交流に役立つ	
25	外国児童図書も用意し、国際交流協会の移動も含めそのような機能を持たせて欲しい	
26	緑陰読書可能な公園図書館に	
27	図書館、ホールと併設で新しいスポーツセンターを	
28	緑の空間、防災拠点(地下貯水槽、簡易トイレ)が必要	
29	地域の活性化につながるよう、アンテナショップ、地産の物売る地域紹介コーナー等開設を	
30	自然環境に重点を置くためには、街全体、学校・公共施設などでテーマに即した活動を行い、特徴を出すべき	
31	図書館と交流施設は、集合させると機能低下をもたらすので分離が良い	
32	境地区の情報・文化発信拠点として意味があるので、現状案で建設を望む	
33	高齢者総合センターの機能の補完	
34	各活動の定期的情報発信	
35	武蔵野プレイスとコミュニティセンターとの機能分担を	
36	味の素スタジアムで行われるサッカーを活用したイベントの開催	
2-3 機能について 否定的意見		
1	既存の施設(市民会館、スイング、コミセン、空き教室等)の活用を念頭に入れた機能の精査が必要だ	10
2	フォーラムは不要、スイング、市民会館活用を	7
3	施設の規模は再検討を	6
4	地下2階地上2階(せめて3階)に	5
5	図書館機能は分散より、まとめるべきだ	3
6	市民オフィスはスイングビル空き室の活用を	3
7	専門図書(自然環境分野、芸術分野)はニーズにあっているか疑問、中途半端となる可能性もある	2
8	青少年健全育成といっても生活実態とかけ離れ効果は期待できない	2
9	図書機能は何でも揃えれば良いのではない	
10	マガジンラウンジが4階では不便	
11	サブライブラリー等の機能は、既存の図書館で対応可能(中央図書館の充実、既存の建物の工夫等)	
12	専門図書、15万冊の図書館にどれだけ利用者がいるか	
13	市民活動支援は中身がない	
14	青少年施設機能として、スタジオは2つで十分だ	
15	生涯学習機能はコミセンで十分だ	
16	施設内容が無駄なものばかり	
17	図書館ではなく、市政センター、「0123」のような人の集まる施設を	
18	様々なものを詰め込んだ建物で特色が不明確	
19	行政が施設の稼働率を落とさず、民間施設より魅力的にこれら機能を提供できない	
3-1 規模について 肯定的意見		
1	スペースや設備に余裕を持たせるために、これ以上規模を縮小する必要は無い	4
2	将来規模縮小してから不満が出ても手遅れになるので、縮小反対	2
3-2 規模について 否定的意見		
1	公園と同規模ではなく、2分の1、3分の2の平面規模で	
2	道路に接近し圧迫感がある	

NO	内 容	類似意見数
3	施設の規模はニーズから検討を	
4-1 環境・緑化・景観等 評価		
1	周辺環境に配慮している、圧迫感はない	2
2	北側公園、駅前広場、西側道路(並木)と一体化している	
3	駅前に緑地があるのもよい	
4-2 環境・緑化・景観等 要望		
1	建物は緑の中に隠れるように、コンパクトな設計とすべき	6
2	現状の樹木を活用すべき	4
3	公園への日照に配慮し建物高さを抑え建設を	3
4	緑の公園をつくり空間を保管することが最善	2
5	施設と公園の場所を入れ替えるべき	2
6	公園施設との一体化を考慮すると、施設の分散化がより広い緑の環境と調和する	
7	緑を増やす工夫を	
8	緑を残してほしい	
9	公園はイベント広場ではなく、緑を活かした憩いの場に	
10	あらゆる世代が集う公園に	
11	北側公園についてはイベント開催、子どもの遊び場、コンサート会場など有効活用を	
4-3 環境・緑化・景観等 否定的意見		
1	現在のままの広場、緑の場所のままに	3
2	緑重視の理念が後退した	2
3	道路に接近し圧迫感がある	
4	雑木林等で南口駅前広場との緑の空間環境を	
5	花壇は中途半端だ	
5-1 費用 妥当		
1	よい施設にするために事業費を増額しても良い	
2	西部図書館の移管等で削減される費用も示すべき	
5-2 費用 削減等に対する提案、工夫		
1	維持費と収入が見合うような小規模施設にして、維持に対する経済負担をゼロに	2
2	不適切不用のものとは思わないが、お金をかけすぎ	
3	ランニングコストはハードメンテナンスにかけるのではなく、ソフトにかけるべき	
4	維持管理費の提示を	
5-3 費用 削減要求意見		
1	事業費、年間維持費(建設費59億、ランニングコスト3億7千万円)がかかりすぎなので、縮小の必要がある	21
2	事業費、維持費が高すぎるため、この施設は不要であり、市民の身近なものにお金を使うべき	7
3	ランニングコスト(1日100万円)の削減を	6
4	建設費59億円は高額だ	3
5	大規模掘削は建設コスト増の原因となる	
6 管理運営について		
1	司書資格を持つ専門性の高い職員を配置し、直営職員での運営を(指定管理者制度反対)	4
2	公共施設としての機能以外に、自立運営のため賃貸料等での収益の確保を	2
3	管理体制を厳格に(ホームレス対策、昼寝対策等)	2
4	ソフトはNPO等が運営に携われるように	
5	市民有志による運営を	
6	貸し出し作業の機械化、カフェ運営の民間委託	
7	利用者数が増えるような運営の検討を	
8	市の考えを押し付ける可能性があるため、指定管理者にスポーツ振興事業団は反対	
9	スポーツ振興事業団に図書館、生涯学習の管理は適していない	
7 他施設について		
1	プレイスを建設せず、現存の市民会館、スイング、西部図書館などを充実させる	11
2	図書館が多すぎることはないので、西部図書館継続を、	10
3	市民参加で今後の西部図書館、市民会館のあり方について検討を	2
4	市民会館を社会教育の場に	
5	市民会館は生涯学習施設として存続させ、プレイスとの有機的連携を	

NO	内 容	類似意見数
8-1 その他 評価		
1	これまで市議会を始め、市民からの意見聴取が行なわれ十分検討されてきた経過を尊重すべき	2
2	中途半端な施設を避けるため、縮小するぐらいなら計画を白紙にすべき	
3	地域に密着し、市民が優先的に使える施設に	
4	プレイスの存在はイメージアップとなる	
5	境地区のイメージアップに寄与し、住民の定着・増加、税収増加につながる	
6	最大限の面積で可能な最高の市民サービスの実現を希望	
7	建造物、税金の無駄遣いと考えず、良質の市民定着のための戦略的拠点と考えるべき	
8-2 その他 要望		
1	現計画に市民合意が得られるまで計画の保留、見直しを	5
2	この予算は、少子化対策、高齢者対策(特別養護老人ホーム)など必要な部分に使うべき	5
3	駐輪場廃止に対する対策を望む	5
4	早期着工を望む	3
5	選挙公約とおり、時間をかけ、市民の要望と知恵を集約してから計画を進めるよう要望する	2
6	知的創造は空き教室コミセン等でまず実施し、その成果により新設検討を	2
7	駐車場の誘導路は周辺の渋滞に配慮が必要	2
8	次世代により良い施設を渡す努力を	2
9	関係各機関とのヒアリング、先進事例の調査等を実施すべきだ	
10	現状把握・分析、課題整理、将来予測等踏まえ、計画コンセプトを	
11	市民参画の場の設定を望む	
12	実施設計は、運営責任者(館長候補者=司書として知識・経験を有し、広い視野と展望を持つ人材)を決定し、設計者とともに取り組むべき	
13	駐車場は大規模商業施設との連携を模索すべき	
14	児童公園不足、商業衰退、交通渋滞等の課題整理が必要	
15	建設費で境南2丁目に太陽電池パネルを設置し、ヒートアイランド現象の防止に	
16	社会教育団体に減免の制度を	
17	ふるさとの森づくりの会の設置を希望する	
8-3 その他 否定的意見		
1	現在の基本計画、基本設計による建設に反対、縮小の方向で、市民参加方式による計画の見直しを望む	24
2	白紙に戻して考えるべき	6
3	土地は未来の贈り物とし、今の若者が将来何かできるように残す	5
4	「どのようなまちにしたいか」、「武蔵境の特性」をもとに計画図面の再検討をすべき	3
5	職員給与はそのまま、市民サービスを低下させるのか	2
6	根本から見直すべきであり、財政に余裕があるなら、減税を	
7	見直しの理由が不明確	
8	公約において抜本的見直しとしながら、現状は計画の延長・継続・推進だ	
9	図書館より駐輪場の方が市民のためになる	
10	武蔵境の核となるべき施設になっていない	
11	緑の憩いの場として、駅前の雑木林は、十分に地域活性化につなげられる	
12	都市計画において、他に優先順位の高いものがある	
13	大きいものをつくるより、小さいものを複数作るべき	
14	跡地取り扱いの再考し、子ども、高齢者に提供するピオトープに	
15	商業ベースの開発:B1駐車場、1Fレストラン・喫茶、2F生活相談、3F・4F障害者・生保受給者の住居、その他劇場・コンサート会場、市価の4分の1で	
16	市の西端、武蔵境に知的創造拠点があるのは不向き	
17	図書館は反対ではないが、知的創造とはあいまいな表現だ	
18	ランニングコストがかかることは、CO2の排出、地球温暖化につながる	
19	財源流失をしないように	
20	建設基本計画の策定は適切なやりかたではなかった	
21	説明が見直しのためではなく、現計画の実現を目指しているものだ	
22	知的創造拠点、カタカナ語を誰にでも分かる言葉で説明をしてもらいたい	
23	時間をかけて討議し、物事を決める市政システムを作るべき	